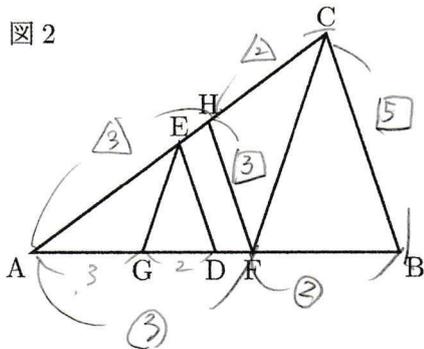
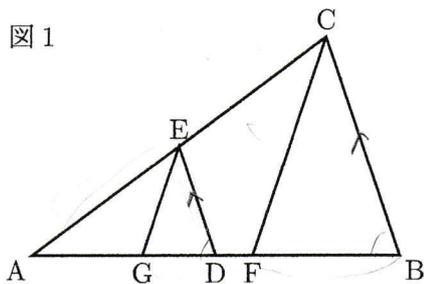


図1のように、 $\triangle ABC$ の辺AB上に点Dをとり、辺AC上にBC//DEとなる点Eをとる。また、線分BD上に点Fをとり、線分AD上に、 $AC : AE = BF : DG$ となる点Gをとる。

次の(1), (2)に答えなさい。

- (1) $\triangle BCF$ の $\triangle DEG$ であることを証明しなさい。
 (2) 図2は、図1の辺AC上に、 $DE // FH$ となるように点Hをとったものである。AG : GD = 3 : 2のとき、 $\triangle AFH$ の面積は $\triangle FBC$ の面積の何倍か。求めなさい。



(山口県)

(1) $\triangle BCF$ と $\triangle DEG$ において
 $BC // DE$ より 鋭角が等しいので
 $\angle FBC = \angle GDE \dots ①$
 $AC : AE = BF : DG$ であり
 $\triangle AED$ と $\triangle ACB$ (2組の角がそれぞれ等しい)
 であるから
 $AC : AE = BC : DE$
 であるより
 $BC : DE = BF : DG \dots ②$
 ①-②より 2組の辺の比と
 その間の角がそれぞれ等しいので
 $\triangle BCF$ と $\triangle DEG$

$\angle ADE = \angle ABC$ (同位角)
 $\angle A = \angle A$ (共通)

(1)より $EG // CF$ であるから
 $\triangle EAG$ と $\triangle CAF$
 である
 $\triangle DEG$ と $\triangle BCF$ であり
 $AG : GD = AF : FB = 3 : 2$
 $\triangle AFH$ と $\triangle ABC$ の相似比は
 $3 : 5$ より面積比は $9 : 25$
 $\triangle AFH$: 同角形 $HFCB = 9 : 16$
 $\triangle FBC = \frac{5}{5+3} \times 16 = 10$

$\triangle AFH$ と $\triangle FBC = 9 : 10$
 $= \frac{9}{10}$ 倍